**FAX　送信先：03-3548-5810 （有限責任 あずさ監査法人）**

**E-mail：**masao.yamori@jp.kpmg.com（矢守）、michihiro.suzuki@jp.kpmg.com（鈴木）

**【お申込み期限　平成29年11月17日（金）】**

**「農業技術革新・連携フォーラム」の参加申込書（農業界用）**

　※記入いただいた内容は、当日の名簿等として参加者に配布いたしますので、その旨、ご了承の上、ご記入の程よろしくお願いいたします。

|  |  |
| --- | --- |
|  | 記入欄 |
| 御社名 |  |
| 生産現場等での課題がございましたら、ご記入ください。 |  |
| 今後、農研機構や企業と連携して取組みたい技術・ノウハウがありましたら、該当に○をし、具体的にご記入下さい。 | 1. 建設業（２）製造業（３）電気・ガス・熱供給・水道業（４）情報通信業

（５）運輸業（６）卸売業・小売業（７）金融業・保険業（８）学術研究・専門・技術サービス業（９）研究機関（１０）その他 |
| （自由記載欄） |
| 営農類型※該当に○をしてください。 | （１）水田作（２）畑作・地域作物（３）露地野菜（４）施設野菜（５）花き（６）果樹（７）畜産・酪農（８）その他 |
| 経営規模※飼養頭数については、該当箇所に○をしてください。 | 〇作付面積：水田　　　　　　　ha畑（主な品目：　　　　　　　）　　　　　　　　　ha施設（主な品目：　　　　　　　）　　　　　　　　㎡〇飼養頭数：肉用牛、母豚、経産牛、鶏卵、ﾌﾞﾛｲﾗｰ　　　　　　　　頭(千羽)　　〇従業員数：　　　　　　　　名、売上規模　　　　　　　円 |
| 連絡先（参加申込 御担当者様） | 御氏名：　　　　　　　　　　　　　　　電話番号：　　　　　　　　　　　　　　携帯番号：　　　　　　　　　　　　　　　E-mail：　　　　　　　　　　　　　　住　所：　　　　　　　　　　　　　　　　　　（注）都道府県市区町村まで |

**＜出席登録フォーム＞**

**○部署名、役職、氏名、ご希望に沿って①～③・⑤は〇印、④は番号を記入してください。**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 部署名 | 役職 | 氏名 | １２月４日（月） | １２月５日（火） |
| ①バス利用 | ②見学会 | ③交流会 | ④分科会 | ⑤弁当 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

12月4日（月）

①TXつくば駅～農研機構間バスの利用：12：45・TXつくば駅A5出口集合　13:00・TXつくば駅発

②農研機構施設見学会の参加：13：00～14：30　農研機構研究施設スマート農機視察　　　　　　　　　　 （ロボットトラクタ走行デモンストレーション・イチゴ収穫ロボット説明・水田ほ場水管理システム紹介）

③交流交歓会の参加：18：00～つくば国際会議場内多目的ホール　参加費6,000円

12月5日（火）

④分科会の参加希望：（１）水稲・露地野菜（２）施設園芸・果樹（３）畜産・酪農

⑤昼食弁当の利用：1,000円

※費用は当日会場受付にてお受け致します。

分科会は申込状況に応じてご希望とは異なる場合がございますのでご了承願います。

**記入例（農業界）**

**「農業技術革新・連携フォーラム」の参加申込書（農業界用）**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 記入欄 |
| 御社名 |  |
| 生産現場等での課題がございましたら、ご記入ください | 【例１】○○作業に月○○時間程かかっており、時間を短縮したい。【例２】○○が高額。低コストの○○が欲しい。【例３】労働力の平準化。○○について、自動化を検討したい。【例４】各作業工程の効率化。良いツールはないか。【例５】低コストで環境にも考慮した糞尿処理方法はないか。 |
| 今後、農研機構や企業と連携して取組みたい技術・ノウハウがありましたら、該当に○をし、具体的にご記入下さい。 | 1. 建設業（２）製造業（３）電気・ガス・熱供給・水道業（４）情報通信業

（５）運輸業（６）卸売業・小売業（７）金融業・保険業（８）学術研究・専門・技術サービス業（９）研究機関（１０）その他 |
| 【例１】大量生産されている○○用の○○を○○という作業に使えるのではないかと思っています。試作して頂ければ製品開発に協力します。【例２】○○作業では○○のノウハウが役立つと思います。○○の観点から○○についての意見を聞きたいです。【例３】生産過程で生じる○○を有効活用してビジネス化したい。 |
| 営農類型※該当に○をしてください。 | （１）水田作（２）畑作・地域作物（３）露地野菜（４）施設野菜（５）花き（６）果樹（７）畜産・酪農（８）その他 |
| 経営規模※飼養頭数については、該当箇所に○をしてください。 | 〇作付面積：水田　　　　　　　ha畑（主な品目：　　　　　　　）　　　　　　　　　ha施設（主な品目：　　　　　　　）　　　　　　　　㎡〇飼養頭数：肉用牛、母豚、経産牛、鶏卵、ﾌﾞﾛｲﾗｰ　　　　　　　　頭(千羽)〇従業員数：　　　　　　　　名、売上規模　　　　　　　円 |
| 連絡先 | 御氏名：　　　　　　　　　　　　　　　電話番号：　　　　　　　　　　　　　　携帯番号：　　　　　　　　　　　　　　　E-mail：　　　　　　　　　　　　　　住　所：　○○県○○市　（注）都道府県市区町村まで |

**＜出席登録フォーム＞**

**○部署名、役職、氏名、ご希望に沿って①～③・⑤は〇印、④は番号を記入してください。**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 部署名 | 役職 | 氏名 | １２月４日（月） | １２月５日（火） |
| ①バス利用 | ②見学会 | ③交流会 | ④分科会 | ⑤弁当 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

12月4日（月）

①TXつくば駅～農研機構間バスの利用：12：45・TXつくば駅A5出口集合　13:00・TXつくば駅発

②農研機構施設見学会の参加：13：00～14：30　農研機構研究施設スマート農機視察　　　　　　　　　　 （ロボットトラクタ走行デモンストレーション・イチゴ収穫ロボット説明・水田ほ場水管理システム紹介）

③交流交歓会の参加：18：00～つくば国際会議場内多目的ホール　参加費6,000円

12月5日（火）

④分科会の参加希望：（１）水稲・露地野菜（２）施設園芸・果樹（３）畜産・酪農

⑤昼食弁当の利用：1,000円

※費用は当日会場受付にてお受け致します。分科会は申込状況に応じてご希望とは異なる場合がございますのでご了承願います。

**≪送付先及びお問い合わせ先≫**

先端農業連携創造機構　担当窓口　有限責任 あずさ監査法人　矢守　正雄、鈴木　亨弘（第1事業部）

℡：03-3548-5555（内線　矢守6384、鈴木3960）　Fax：**03-3548-5810**

E-mail: masao.yamori@jp.kpmg.com（矢守）、michihiro.suzuki@jp.kpmg.com（鈴木）